

平成 29 年 度 石川県職員採用候補者試験（大学卒程度）案内

平成 29 年 5 月 17 日
石川県人事委員会

受 付 期 間 5月17日(水) ～ 5月31日(水) (5月31日までの消印有効)
第 1 次試験日 6月25日(日)

インターネットによる申込み(電子申請)を推奨しています。

URL https://s-kantan.com/pref-ishikawa-u/offer/offerList_initDisplay.action
インターネットによる申込みについては、従来のパソコンに加えて、新たにスマートフォンでの申込みが可能になりました。
※申込手続の詳細は、2ページをご覧ください。



平成29年度石川県職員採用候補者試験（大学卒程度）を次のとおり行います。

なお、大学卒業及び平成30年3月までに大学卒業見込み(※)の者（石川県人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）は高校・短大卒程度試験を受験できませんので、大学卒程度試験を受験してください。

※「卒業見込み」とは、現在履修中又は今後履修可能な科目の単位をすべて取得したと仮定した場合に平成30年3月までに卒業が可能であることをいい、学校による卒業見込みの認定とは関係ありません。

1 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試 験 区 分	採用予定人員	職 務 内 容
行 政	60名程度	知事部局、教育委員会、警察本部等の各課及び出先機関における一般行政事務
学 芸 員	1名程度	知事部局（主として県立美術館）等における専門業務
心 理	1名程度	知事部局（主として健康福祉部）等の各課及び出先機関における専門業務
精神保健福祉士	1名程度	
福 祉	1名程度	知事部局（主として農林水産部）等の各課及び出先機関における専門業務
農学(農業・畜産)	10名程度	
林 学	5名程度	知事部局（主として農林水産部及び生活環境部）等の各課及び出先機関における専門業務
水 産	1名程度	知事部局（主として農林水産部）等の各課及び出先機関における専門業務
総 合 土 木	18名程度	知事部局（主として土木部及び農林水産部）等の各課及び出先機関における専門業務
建 築	3名程度	知事部局（主として土木部）等の各課及び出先機関における専門業務
造 園	1名程度	
機 械	1名程度	知事部局等の各課及び出先機関における専門業務
電 気	1名程度	
総 合 化 学	2名程度	知事部局（主として健康福祉部及び生活環境部）等の各課及び出先機関における専門業務
薬 学	3名程度	
保 健 師	5名程度	知事部局（主として健康福祉部）等の各課及び出先機関における専門業務
管 理 栄 養 士	1名程度	
警 察 心 理	1名程度	警察本部における心理・文書鑑定等の専門業務

2 受験資格

(1) 年齢等

- ア 昭和63年4月2日から平成8年4月1日（薬学については昭和62年4月2日から平成6年4月1日、保健師については昭和63年4月2日から平成9年4月1日）までに生まれた者
イ 平成8年4月2日以降生まれで
（ア）大学卒業の者及び平成30年3月までに大学卒業見込みの者
（イ）石川県人事委員会が（ア）と同等の資格があると認める者

(2) 免許・資格

下記の試験区分については、右欄に示す免許・資格が必要です。

学 芸 員	学芸員の資格を現に有する者又は平成30年春季までに取得する見込みの者
心 理	学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）若しくは大学院において、心理学を専修する学科（これに相当する課程を含む。）若しくは専攻を卒業若しくは修了した者又は平成30年3月までに卒業若しくは修了見込みの者
警 察 心 理	警察本部における心理・文書鑑定等の専門業務
精神保健福祉士	精神保健福祉士の資格を現に有する者又は平成30年春季までに実施される資格取得の国家試験に合格し、資格を取得する見込みの者
福 祉	社会福祉士の資格を現に有する者若しくは平成30年春季までに実施される資格取得の国家試験に合格し、資格を取得する見込みの者又は学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）において、心理学、教育学若しくは社会学を専修する学科（これに相当する課程を含む。）を卒業した者若しくは平成30年3月までに卒業見込みの者
薬 学	薬剤師の免許を現に有する者又は平成30年春季までに実施される免許取得の国家試験に合格し、免許を取得する見込みの者

保 健 師	保健師の免許を現に有する者又は平成30年春季までに実施される免許取得の国家試験に合格し、免許を取得する見込みの者
管 理 栄 養 士	管理栄養士の免許を現に有する者又は平成30年春季までに実施される免許取得の国家試験に合格し、免許を取得する見込みの者

(3) 次のいずれかに該当する者は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者（学芸員、精神保健福祉士、福祉、保健師、管理栄養士は除く。）

イ 地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項に該当する者

(ア) 成年被後見人又は被保佐人

(イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(ウ) 石川県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

(エ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時、場所及び合格発表

区 分	日 時	場 所	合 格 発 表
第1次試験	平成29年6月25日（日） （午前9時15分から 午後5時30分頃まで）	石川県立金沢二水高等学校 （金沢市緑が丘20-15） 中央大学理工学部校舎5号館 （東京都文京区春日1-13-27）	平成29年7月中旬に石川県人事委員会事務局前などに掲示するほか、合格者に通知します。
第2次試験	平成29年7月下旬から8月上旬の予定ですが、詳細は第1次試験合格通知に併せて連絡します。		平成29年8月下旬に石川県人事委員会事務局前などに掲示するほか、第2次試験受験者に可否を通知します。

4 申込方法

インターネットによる場合	インターネットによる申込み https://s-kantan.com/pref-ishikawa-u/offer/offerList_initDisplay.action (1) 人事委員会事務局のホームページの「インターネットによる申込み」から「石川県電子申請システム」にアクセスし、「利用者登録」において、利用者情報を登録した後、受験申込みをしてください。（システムの「ヘルプ」を参照してください。） (2) 申込みの受付後に「【石川県電子申請】結果通知メール」という件名のメールが送信されます。 (3) (2)のメールに記載された手順に従って、写真票及び受験票をダウンロードの上、印刷してください。 （注1）スマートフォンからの申込みも可能です。1ページの2次元バーコードから申込画面にアクセスしてください。 （注2）使用されるパソコン及びスマートフォンや通信回線上の障害などによる万一のトラブルに関しては、一切責任を負いませんのでご了承ください。
郵送・持参による場合	(1) 申込書（Ⅰ・Ⅱ）に必要な事項を記入して石川県人事委員会事務局へ提出してください。 (2) 写真票には、最近6か月以内に撮影した写真（縦4.5cm、横3.5cm、脱帽、正面向き、上半身像のもの）を所定の箇所に貼ってください。 (3) 郵送する場合は、受験票に宛先を明記し、必ず62円切手を貼ってください。封筒の表には、「大学卒程度申込み」と朱書きして、石川県人事委員会事務局宛て簡易書留で郵送してください。 なお、受験票は、6月1日（木）以降に発送します。

（注）身体に障がいのある方で、車椅子等を使用されるなど試験会場において特別な配慮を必要とされる場合は、受験申込時にその旨を石川県人事委員会事務局（TEL 076-225-1871）に連絡してください。

5 受付期間

平成29年5月17日（水）から平成29年5月31日（水）まで

- (1) 持参による申込みの受付事務は、午前8時30分から午後5時45分まで行います。ただし、土曜日及び日曜日は、受付を行いません。
- (2) 郵送の場合は、5月31日（水）までの消印のあるものについて受け付けます。
- (3) インターネットの場合は、受付期間中に受信したものを有効とします。

6 試験の方法

区分	試験種目	配 点		内 容
		行 政	行政以外	
第1次試験	教 養 試 験 (150分)	100点	100点	社会、国語、英語、理科、判断推理、教養の処理、資料解釈等にわたり、公務員として必要な一般的知識及び能力について択一式による筆記試験を行います。（50題）
	専 門 試 験 (120分)	120点	160点	試験区分に応じて、必要な専門的知識及び能力について択一式（「学芸員」は記述式）による筆記試験を行います。試験区分ごとの専門試験問題の出題分野及び出題数は別表のとおりです。ただし、「行政」は50題出題のうち40題選択解答、「農学（農業・畜産）」及び「総合化学」は60題出題のうち40題選択解答により試験を行います。また、「学芸員」は記述式により全問解答とします。（4題各400字程度）
	論 文 試 験 (70分)	80点	60点	課題に対する理解度、思考力及び文章による表現力について論文試験を行います。 （注） 教養試験及び専門試験の結果が一定の基準に達しない場合は採点されません。この場合、教養試験及び専門試験の結果をもって第1次試験の得点とします。
	適 性 検 査	—	—	職務の遂行に必要な素質及び適性について検査を行います。 （注） 適性検査の結果は、第2次試験の面接の参考として使用します。

区分	試験種目		配点		内 容
			行政	行政以外	
第2次試験	第1次試験合格者に対して、次により行います。				
	口述試験	個別面接	800点	800点	主として人物について、個別面接により試験を行います。なお、試験区分「行政」は集団討論面接も行います。
		集団討論	400点	—	
受験資格等の調査		—	—	受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査します。	

(注1) 一定の基準に達しない試験種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。

(注2) 最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の成績を総合して決定します。

7 合格から採用まで

- (1) 合格者は石川県職員採用候補者名簿（大学卒程度）に登載され、知事、教育委員会、警察本部長等各任命権者からの請求に基づき、人事委員会が成績順に推薦し、そのうちから任命権者が採用者を内定します。
- (2) 採用が内定した者は、原則として平成30年4月以降に採用され、知事部局、教育委員会事務局、警察本部等の各課及び出先機関に勤務することになります。
- (3) 採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間ですが、学芸員、心理、精神保健福祉士、福祉、薬学、保健師、管理栄養士又は警察心理については、現に免許・資格を有する者を除いて、受験資格に掲げる免許・資格を取得できなかった者は、採用候補者名簿から削除され、採用資格を失います。

8 試験結果の開示

この試験の結果については、石川県個人情報保護条例第23条第1項の規定により、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

試験	開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験不合格者	当該試験の 種目別得点、 その合計点 及び総合順位	当該試験の合格発表の日 から起算して1か月間 〔県の休日を除く日の〕 〔午前9時から午後5時まで〕	石川県人事委員会事務局 (金沢市鞍月1丁目1番地)
第2次試験	第2次試験不合格者			

(注1) 必要持参書類 … 受験票又は自動車運転免許証、旅券など官公署の発行する写真貼付の証明書

(注2) 電話、はがき等による請求及び本人以外の者による請求はできません。

9 給与等の待遇

(1) 初任給

区 分	給 料 月 額	主として関係する職種（試験区分）
行政職給料表適用者	178,200 円	行政及び下記を除く技術系職種
研究職給料表適用者	191,400 円	各種試験場等で試験研究業務に従事する技術系職種
医療職給料表(二)適用者	206,800 円	病院、保健所等で専門業務に従事する薬剤師
	184,400 円	病院、保健所等で専門業務に従事する管理栄養士
医療職給料表(三)適用者	195,900円～208,000円	病院、保健所等で専門業務に従事する保健師

(注) この額は、平成29年度採用者のもので、人事委員会勧告に基づき改定されることがあります。

また、学校卒業後、職務経験等一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算されます。

- (2) 諸 手 当 期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当等が、それぞれの条件に応じて支給されます。
- (3) 勤務時間 原則として、午前8時30分から午後5時15分までとなっています。
- (4) 休 日 原則として、土曜日、日曜日、祝日法による休日及び年末年始が休みとなります。
- (5) 休 暇 年次有給休暇（年間20日、採用1年目は15日）のほか、夏期休暇等の特別休暇があります。
- (6) 研 修 初任者研修等の基本研修のほか、パソコン研修、海外派遣研修等各種研修制度があります。
- (7) 福利厚生 健康の維持・増進のための各種健康診断、レクリエーション事業、各種の給付・貸付事業などを行う共済制度及び互助会制度があります。

10 例題の公表

この試験における例題については、石川県のホームページのお知らせ欄「採用情報」において閲覧できます。

ただし、例題に関する質問等は、一切できません。

1 申込書Ⅰ記入時の注意事項（郵送・持参による申込みの場合）

※インターネットによる申込みの場合は画面上の指示に従ってください。

- ① 申込書Ⅰ、写真票、受験票のすべてについて※印欄（受付年月日及び受験番号）を除き、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。
- ② 数字は算用数字を用いてください。
- ③ 合格通知等は、「8 合格通知先」へ行います。

記入例

※受付年月日 平成29年度石川県職員採用候補者試験(大学卒程度)申込書Ⅰ

石 川 県 人 事 委 員 会

1 氏 名	じゅげん じろう 受験 次郎	5 試験区分 (試験区分の試験区分から1つを記入してください。事業系・生活系等の欄にも記入してください。)	※受験番号																								
2 性 別	男・女 男	行政																									
3 生年月日	昭和・平成 7 年 5 月 1 日 生	6 受験地 (いずれかを○で記入してください。)																									
4 日本国籍の有無	有・無 有	金沢・東京																									
7 現住所	〒102-0073 東京都千代田区千代田 2-6-3 都建利来アパート14階 123A号 (TEL 03-5212-1016) (携帯電話 090-1234-5678) ←																										
8 合格通知先 (※申込書と別紙を提出し、別紙に記入してください。)	〒929-2372 石川県輪島市三井町洲街10部11番1 マンション石川A棟 55号 (TEL 0768-26-2300)																										
9 学 歴 (最終学歴と高等学校以後の学歴を順に記入してください。予備校を除く。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学 校</th> <th>学部(学部)・研究科</th> <th>学科(コース)・専攻</th> <th>所在地(市区町村名まで)</th> <th>修 学 状 況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石川大学</td> <td>法学部</td> <td>法学科</td> <td>東京 千代田 市 千代田区</td> <td>H 26 年 4 月 入 学 H 30 年 3 月 卒 業 4 年 生 在 学 中</td> </tr> <tr> <td>石川県立石川高等学校</td> <td>普通科</td> <td>石川 輪島 市 輪島町</td> <td>H 23 年 4 月 入 学 H 26 年 3 月 卒 業 3 年 生 在 学 中</td> </tr> </tbody> </table>			学 校	学部(学部)・研究科	学科(コース)・専攻	所在地(市区町村名まで)	修 学 状 況	石川大学	法学部	法学科	東京 千代田 市 千代田区	H 26 年 4 月 入 学 H 30 年 3 月 卒 業 4 年 生 在 学 中	石川県立石川高等学校	普通科	石川 輪島 市 輪島町	H 23 年 4 月 入 学 H 26 年 3 月 卒 業 3 年 生 在 学 中										
学 校	学部(学部)・研究科	学科(コース)・専攻	所在地(市区町村名まで)	修 学 状 況																							
石川大学	法学部	法学科	東京 千代田 市 千代田区	H 26 年 4 月 入 学 H 30 年 3 月 卒 業 4 年 生 在 学 中																							
石川県立石川高等学校	普通科	石川 輪島 市 輪島町	H 23 年 4 月 入 学 H 26 年 3 月 卒 業 3 年 生 在 学 中																								
10 職 歴 (自家営業を含め、今までの職歴を記入してください。職歴がない場合は斜線を引いてください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>勤 務 先 (部署名まで)</th> <th>職 名・職務内容</th> <th>所在地 (番地まで詳しく)</th> <th>在 職 期 間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H 年 月 から H 年 月 まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H 年 月 から H 年 月 まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H 年 月 から H 年 月 まで</td> </tr> </tbody> </table>			勤 務 先 (部署名まで)	職 名・職務内容	所在地 (番地まで詳しく)	在 職 期 間				H 年 月 から H 年 月 まで				H 年 月 から H 年 月 まで				H 年 月 から H 年 月 まで								
勤 務 先 (部署名まで)	職 名・職務内容	所在地 (番地まで詳しく)	在 職 期 間																								
			H 年 月 から H 年 月 まで																								
			H 年 月 から H 年 月 まで																								
			H 年 月 から H 年 月 まで																								
11 免許、資格等 (運転免許等保有する資格等のほか、受験資格に免許・資格が必要なものは、取得見込みを含め、必ず記入してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>取 得 等 級</th> <th>取 得 (見 込) 年 月</th> <th>発 行 者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通自動車運転免許</td> <td></td> <td>H 27 年 9 月</td> <td>石川県公安委員会</td> </tr> <tr> <td>柔道</td> <td>初段</td> <td>H 25 年 11 月</td> <td>講道館</td> </tr> <tr> <td>TOEIC</td> <td>600点</td> <td>H 28 年 3 月</td> <td>国際ビジネスコミュニケーション協会</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>H 年 月</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>H 年 月</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			名 称	取 得 等 級	取 得 (見 込) 年 月	発 行 者	普通自動車運転免許		H 27 年 9 月	石川県公安委員会	柔道	初段	H 25 年 11 月	講道館	TOEIC	600点	H 28 年 3 月	国際ビジネスコミュニケーション協会			H 年 月				H 年 月	
名 称	取 得 等 級	取 得 (見 込) 年 月	発 行 者																								
普通自動車運転免許		H 27 年 9 月	石川県公安委員会																								
柔道	初段	H 25 年 11 月	講道館																								
TOEIC	600点	H 28 年 3 月	国際ビジネスコミュニケーション協会																								
		H 年 月																									
		H 年 月																									

私は、平成29年度石川県職員採用候補者試験(大学卒程度)を受験したいので申し込みます。
なお、私は試験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、また、この申込書のすべての記載事項に相違ありません。

平成 29 年 5 月 17 日 氏 名 受験 次郎 ← (署名のこと)

【現住所】【合格通知先】

アパート、マンション等の場合は、室番号まで記入してください。

【TEL】【携帯電話】

電話番号は必ず連絡のとれる番号を記入してください。

(申込書の記載内容を確認するため、人事委員会事務局(TEL076-225-1871)から連絡をする場合があります。)

【署名】

必ず自筆で署名してください。
(日付も忘れずに記入してください。)

2 写真票・受験票提出時の注意事項（郵送・持参による申込みの場合）

※インターネットによる申込みの場合は、写真票・受験票を自分で印刷し、写真票に写真を貼り付けた上、第1次試験当日に持参する必要があります。

- ① 写真票には写真を貼り、撮影年月を記入してください。
- ② 郵送による申込みの場合は、受験票に62円切手を貼ってください。
(受験票は、6月1日(木)以降に発送します。)
- ③ 受験票に記入する試験区分番号は、下記「試験区分表」に従ってください。
- ④ 試験場は、申込書Ⅰに記入した受験地に○をつけてください。

(試験区分表)

試験区分	試験区分番号	試験区分	試験区分番号	試験区分	試験区分番号	試験区分	試験区分番号
行 政	01	農学(農業・畜産)	22	造 園	32	保 健 師	60
学 芸 員	10	林 学	23	機 械	35	管 理 栄 養 士	61
心 理	06	水 産	25	電 気	36	警 察 心 理	98
精神保健福祉士	08	総 合 土 木	30	総 合 化 学	83		
福 祉	16	建 築	31	薬 学	84		

3 申込書Ⅱ（電算用）記入時の注意事項（郵送・持参による申込みの場合）

※インターネットによる申込みの場合は提出不要です。

- ① 申込書Ⅱは機械で読み取りますので、折り曲げたり汚したりしないでください。
- ② それぞれのマス目からはみださないように、楷書で丁寧に記入してください。
- ③ 各欄のマス目が不足した場合は、記入できる範囲で記入してください。
- ④ HBのシャープペンシルで記入してください。
- ⑤ 訂正を行う場合は、消しゴムで跡が残らないように消してください。
- ⑥ 該当するコードがないときは何も記入せず空欄にしておいてください。

記入例

申込書Ⅱ（電算用）

受験票番号

試験区分	試験区分	受験地
1	01	1

【試験区分】

受験票に記入した試験区分番号（4ページ試験区分表）を記入してください。

【受験地】

受験地	受験地番号
金沢	1
東京	4

氏名	姓	名
カナ	シバユウケン	シロウ
フリガナは、濁点（・）半濁点（゜）を1文字として記入してください。		
漢字	受験	次郎

【生年月日】

年は和暦で記入してください。

性別	年	月	日	国籍
男	H	07	05	01
女				50

【国籍】

日本国籍の有無	有	無
	50	51

学校コード	学部コード	学科コード	修学	卒業年又は入学年	学歴
			2	04	3

学校名	石川大学
学部(学類)・研究科名	法学部
学科(コース)・専攻名	法学科
出身高校名	石川県立石川高等学校

【学校名】等

申込書Ⅰの最終学歴欄に記入した学校名等を記入してください。

【学歴】

平成30年3月末時点（見込み含む）であてはまるものを記入してください。

区 分	コード
大学院修了	2
大学卒業	3
短期大学・高等専門学校卒業	4
高等学校卒業	5
中学校卒業	6

郵便番号	市区町村名		
102-0093	千代田区平河町		
丁目番地名等			
2-6-3			
アパート・マンション名等（屋号まで書いてください）			
都道府県	パート	14階	123A号
電話番号（左端で数字のみ記入してください）			
0352129016			
携帯電話番号（左端で数字のみ記入してください）			
09012345678			

郵便番号	市区町村名
929-2372	輪島市三井町
丁目番地名等	
洲衛10部11番1	
アパート・マンション名等（屋号まで書いてください）	
マソシロ石川A棟55号	
電話番号（左端で数字のみ記入してください）	
0768262300	

【出身高校名】

最終学歴が高等学校（高等専門学校を含む）の場合は記入しないでください。

【修学】

平成30年3月末時点（見込み含む）であてはまるものを記入してください。

区 分	コード
卒業（修了）	1
平成30年3月までに卒業（修了）見込み	2
在学中（平成30年3月までに卒業の見込みは無い）	3
中退	4

【卒業年又は入学年】

・【修学】のコードで「1」又は「4」を記入した場合
→ 卒業（中退）した年を和暦で記入してください。

（例）平成29年3月卒業：

H	2	9
---	---	---

・【修学】のコードで「2」又は「3」を記入した場合
→ 在学学年を記入してください。

（例）大学4年在学：

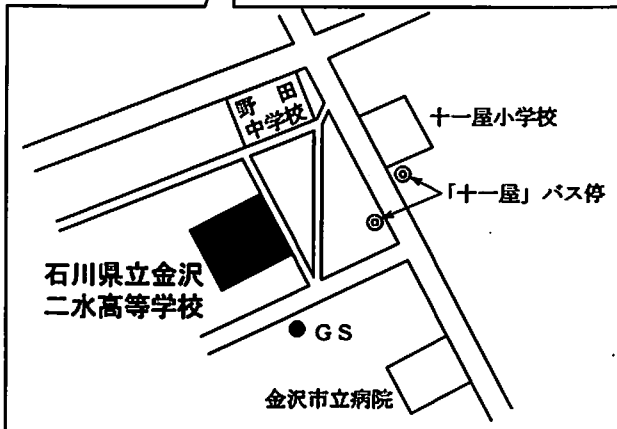
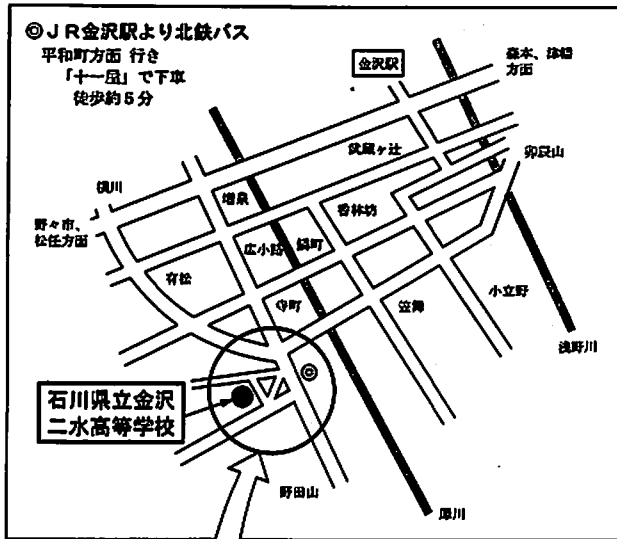
	0	4
--	---	---

別 表

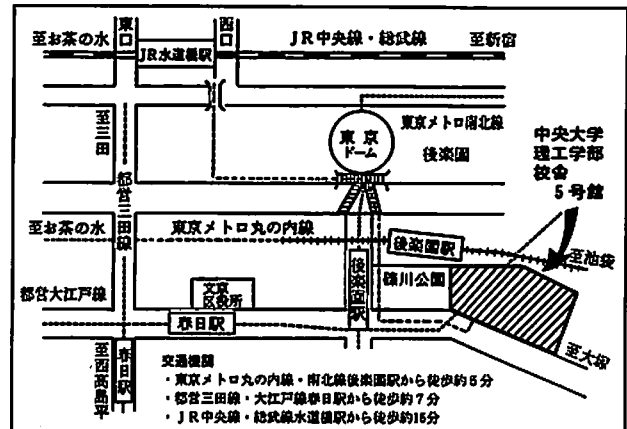
試験区分	出 題 分 野	出題数
行 政	憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済原論、経済政策、財政学、経済事情、政治学、行政学、社会政策、社会学、国際関係等	50 題 (うち40題) 選択解答
学 芸 員	博物館学、日本美術史、日本工芸史、日本文化史等	4 題
心 理	一般心理学、心理学史、発達心理学、社会心理学、教育心理学、産業心理学、臨床心理学、調査・研究法、統計学等	40 題
警 察 心 理		
精神保健福祉士		
福 祉	社会福祉概論、社会保障、社会学概論、心理学概論、社会心理学、社会調査等	
農 学 (農業・畜産)	栽培学概論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥科学、植物生理学、農業経済一般、家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般等	60 題 (うち40題) 選択解答
林 学	森林政策・森林経営学、造林学、森林生態学、森林保護学、林業工学、林産一般、砂防工学等	40 題
水 産	水産事情、水産経済、水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増殖学、水産化学、水産利用学等	
総 合 土 木	数学、物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工、土壌物理、農業水利、土地改良、農村環境整備、農業土木構造物、農業機械、農学一般等	
建 築	数学、物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等	
造 園	造園学原論、造園材料・施工、造園管理、造園計画・設計、都市・地方計画、造園関連基礎等	
機 械	数学、物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作等	
電 気	数学、物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学等	
総 合 化 学	数学、物理、物理化学、分析化学、無機化学、無機工業化学、有機化学、有機工業化学、化学工学、基礎薬学、衛生化学、薬理学、薬剤学等	60 題 (うち40題) 選択解答
薬 学	基礎薬学、衛生化学、薬理学、薬剤学、病態・薬物治療学、薬事法規・制度等	40 題
保 健 師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論等	
管 理 栄 養 士	社会・環境と健康、人体の構造と機能及び疾病の成り立ち、食べ物と健康、基礎栄養学、応用栄養学、栄養教育論、臨床栄養学、公衆栄養学、給食経営管理論等	

試験場案内図

石川県立金沢二水高等学校（金沢会場）



中央大学理工学部校舎（東京会場）



注 意

- ・試験場（金沢・東京）への車の乗り入れは禁止します。
- ・また、金沢会場の周辺道路（特に前面道路）は、道路幅が狭く、受験生の送迎で車を停車した場合、大変混雑し、周辺住民の迷惑となりますので、絶対に駐停車はしないでください。
- ・金沢会場は土足禁止ですので、上履きを必ず持参してください。

(参考) 平成28年度大学卒程度試験実施状況

試 験 区 分	受 験 者 数 (A)	最終合格者数 (B)	倍 率 (A/B)
行 政	355 人	92 人	3.9 倍
学 芸 員	21 人	1 人	21.0 倍
心 理	9 人	1 人	9.0 倍
精 神 保 健 福 祉 士	2 人	1 人	2.0 倍
福 祉	3 人	1 人	3.0 倍
農 学 (農 業 ・ 畜 産)	34 人	15 人	2.3 倍
林 学	14 人	5 人	2.8 倍
水 産	9 人	2 人	4.5 倍
総 合 土 木	31 人	22 人	1.4 倍
建 築	6 人	3 人	2.0 倍
造 園	3 人	2 人	1.5 倍
電 気	5 人	1 人	5.0 倍
総 合 化 学	23 人	5 人	4.6 倍
薬 学	6 人	3 人	2.0 倍
保 健 師	18 人	5 人	3.6 倍
管 理 栄 養 士	22 人	2 人	11.0 倍
少 年 警 察 補 導 員	3 人	1 人	3.0 倍
計	564 人	162 人	3.5 倍

この試験の詳細については、石川県人事委員会事務局にお問い合わせください。

〒920-8580

金沢市鞍月1丁目1番地(県庁18階)

石川県人事委員会事務局

TEL (076) 225-1871

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/jinjiin/>

申込書Ⅱ（電算用）

※受験番号

試験名	試験区分	受験地
1		

氏名	姓											名										
	カナ																					
	フリガナは、濁点（・）半濁点（゜）を1文字として記入してください。																					
漢字																						

【記入上の注意】

- 1 HＢのシャープペンシルで記入してください。
- 2 受験番号欄には何も記入しないでください。
- 3 試験案内の記入要領をよく読んで記入してください。
- 4 訂正を行う場合は、消しゴムで跡が残らないように消してください。

性別	生年 月	年号	年	月	日	国籍
男女						

学校コード	学部コード	学科コード	修学	卒業年又は在学学年	学歴

学 校 名																					
学部(学類)・研究科名											学科(コース)・専攻名										
出 身 高 校 名																					

現 住 所	郵便番号											市区郡町村名										
	丁目番地名等																					
	アパート・マンション名等(室番号まで書いてください)																					
電話番号(左詰で数字のみ記入してください)																						
携帯電話番号(左詰で数字のみ記入してください)																						

合格通知先(親住所と異なる場合のみ記入)	郵便番号											市区郡町村名										
	丁目番地名等																					
	アパート・マンション名等(室番号まで書いてください)																					
電話番号(左詰で数字のみ記入してください)																						

平成30年度

鹿児島県教育委員会職員（埋蔵文化財専門職）採用選考試験実施要項

鹿児島県教育委員会

1 職 種

埋蔵文化財専門職

2 勤務先及び職務内容

県立埋蔵文化財センター等において、埋蔵文化財の発掘調査及び保存活用に関する事務に従事します。

3 採用予定人員

2名程度

4 受験資格

次の各号のすべてに該当する者

- (1) 昭和52年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者
- (2) 日本国籍を有する者
- (3) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者

5 採用予定日

原則として平成30年4月1日を予定しています。

6 試験内容

試験	試験種目	内 容
第一次試験	教養試験 (2時間)	大学卒業程度の一般教養について択一式により行います。
	専門試験 (2時間)	埋蔵文化財に係る大学卒業程度の専門知識について筆記試験を行います。
	実技試験 (1時間)	埋蔵文化財に係る大学卒業程度の専門知識について実技試験を行います。
第二次試験	口述試験	埋蔵文化財に係る専門知識及び人物について面接により行います。
	適性試験	業務遂行上必要な適性について検査を行います。

7 試験日・試験会場

(1) 第1次試験

- ア 日 時 平成29年7月23日(日)
午前9時45分(着席)～午後4時30分(終了予定)
- イ 試験会場 鹿児島県庁 行政庁舎講堂(2階) (鹿児島市鴨池新町10番1号)

(2) 第2次試験

- ア 期 日 平成29年9月上旬
- イ 具体的な日程等については、第1次試験の結果を通知する際に連絡します。

8 第1次試験に持参するもの

受験票及び筆記用具（鉛筆・消しゴム等）を持参してください。

9 試験結果の通知

- (1) 第1次試験 受験者全員に、本人あて8月中旬に発送します。
- (2) 第2次試験 受験者全員に、本人あて10月上旬に発送します。

10 登録・採用

- (1) 登 録
合格者は、採用予定者名簿に登録します。登録の有効期間は、名簿登載日から平成31年3月31日までです。
- (2) 採 用
採用は、登録者の中から決定します。

11 給 与

給与は、職員の給与に関する条例等に基づき支給されます。平成29年4月1日に適用されている現行条例によれば、基準となる給料月額が178,600円ですが、職務経歴等のある場合は、この額に一定の基準で加算されることがあります。

このほかに、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が、それぞれの手当支給条件に応じて支給されます。

12 出願の手続

(1) 願書等の請求

願書等は、鹿児島県教育庁総務福利課秘書人事係で配布します。（住所等は、(3)のとおり）

なお、願書等の郵送を希望する人は、封筒の表に「埋蔵文化財専門職願書請求」と書いて、返信用角形2号封筒（120円切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記すること。）を必ず同封して、上記係あて申し込んでください。

(2) 提出書類

ア 願書、履歴書（両面印刷のもの）及び受験票

イ 試験結果通知用定型封筒 1部（82円切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記すること。）

※ 提出書類は郵送を原則とします。なお、封筒に「埋蔵文化財専門職申込」と書いて、必ず簡易書留郵便にしてください。

(3) 提出先及び問い合わせ先

鹿児島県教育庁総務福利課秘書人事係

（〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号 ☎099-286-2111 内線5184, 5185）

※ 鹿児島県庁（行政庁舎）の16階にあります。

(4) 願書受付期間

平成29年5月26日（金）から平成29年6月16日（金）まで

※ 6月16日付け消印有効です。

13 試験結果の開示

第1次試験及び第2次試験の不合格者は、鹿児島県個人情報保護条例第23条第1項の規定により、口頭で開示を申し出ることができます。(下表参照)

開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所
総合得点、総合成績の個人順位をランクで開示	合格発表の当日から1か月間	鹿児島県教育庁総務福利課

開示を希望する場合は、必ず、受験者本人(代理は不可)が、本人であることを証明する書類(運転免許証、学生証等)を持参し、鹿児島県教育庁総務福利課(県庁行政庁舎16階)へ直接申し出てください。

開示受付は、開示期間内の午前8時30分から午後5時15分までです。ただし、土曜日・日曜日及び祝日等は受け付けておりません。また、電話、はがき等による申し出では開示できません。

願 書 等 の 記 入 要 領

1 全般について

- (1) 記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- (2) 記入は、黒インク又は黒ボールペンを用い、かい書で丁寧に書いてください。
- (3) ※印を除くすべての欄に漏れなく記入してください。
- (4) 記入した事項を訂正する場合は、二本線を引き、その上又は余白に書き直してください。

2 願書について

- (1) 「最終学歴」欄は、卒業見込・中退も記入してください。また、修学区分(卒業・卒業見込・中退)は、該当するものを○で囲んでください。
- (2) 「現住所」「連絡先」欄は、マンション・アパートの場合は部屋番号まで、同居の場合は、同居先まで記入してください。
- (3) 「部・サークル活動歴」欄は、高校・大学での部活動歴や役職・実績等について簡潔に記入してください。
- (4) 「ボランティア活動歴」欄は、その活動内容や期間等について簡潔に記入してください。
- (5) 「最近の研究テーマ」欄は、「卒業研究・ゼミナール等」欄と異なるテーマがある場合に、記入してください。なければ「特になし」と記入してください。
- (6) 最後の欄には必ず申込日を記入し、署名、押印してください。

3 履歴書について

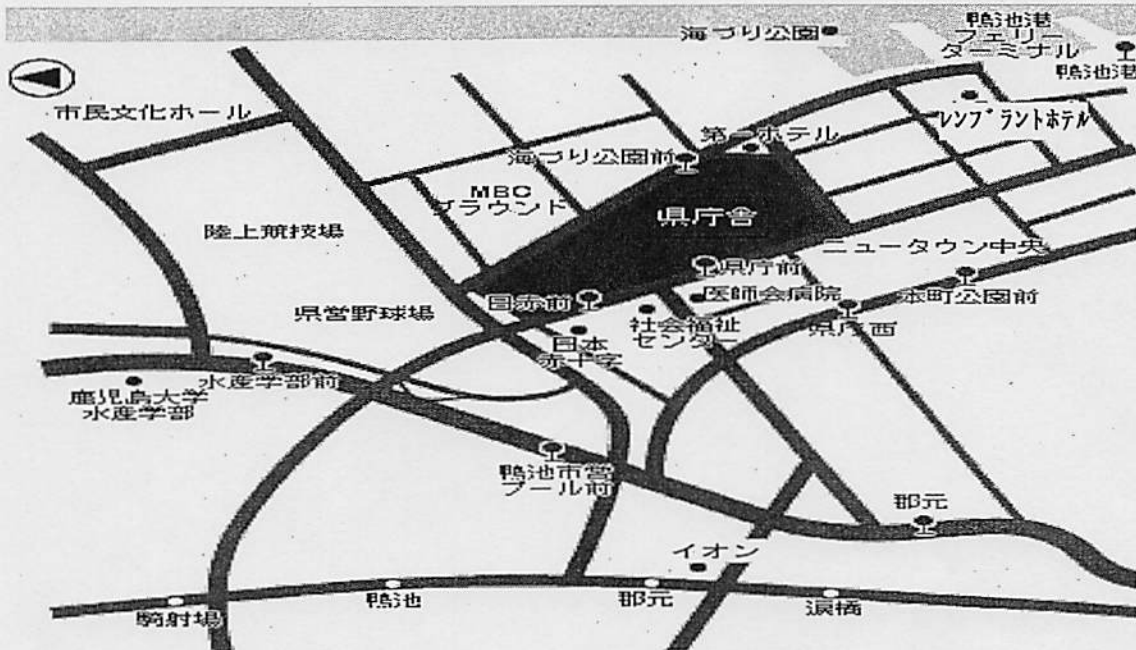
- (1) 「1 学歴」「2 免許・資格」「3 職歴」「4 埋蔵文化財の発掘経験」欄については、古いものから順に記入してください。
- (2) 「1 学歴」欄は、高校以降の学歴について、高校は学校名と学科名を、大学は学校名、学部、学科及び専攻を、卒業見込・中退も含めて記入してください。
また、修学区分(卒業・卒業見込・中退)は、該当するものを○で囲んでください。
- (3) 「2 免許・資格」欄は、有するものをすべて記入してください。
(例) 自動車運転免許、〇〇教員免許状、学芸員資格、日本考古学会員等
- (4) 「3 職歴」欄は、卒業後の勤務先(学校、官公庁、会社等)を記入してください。また、現に在職している者は、その旨を明記してください。
勤務先の所在地は、都道府県名及び市町村名を記入してください。
- (5) 「1 学歴」及び「3 職歴」については、初任給査定上必要としますので、漏れなく記入してください。
- (6) 「4 埋蔵文化財の発掘経験」欄は、大学及び大学院在学中の実習に伴うものも含めて記入してください。
発掘場所(遺跡)の所在地は、都道府県名及び市町村名を記入してください。
- (7) 元号が印刷してある欄は、該当する方を○で囲んでください。

4 受験票について

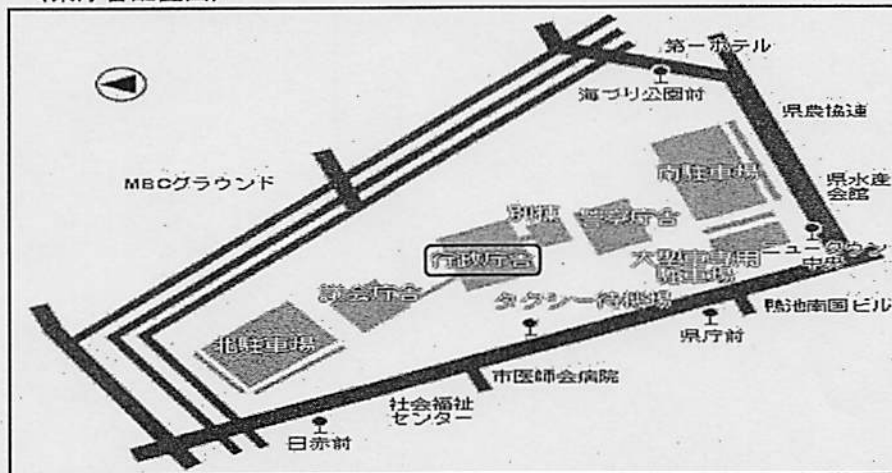
- (1) 住所は、確実な受験票送付先を記入してください。(受験票の送付は7月上旬を予定しています。)
- (2) 申込みのときは、写真の貼付は不要です。
- (3) 受験票には、必ず62円切手を貼ってください。

《試験会場案内図》

- 鹿児島県庁 行政庁舎講堂（2階）
所在地：鹿児島市鴨池新町10番1号



〈県庁舎配置図〉



※ 受験時の注意事項

- (1) 試験会場には、受験者用の駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。
- (2) 試験会場周辺は駐車禁止ですので、厳守してください。
- (3) 試験会場は全て禁煙です。
- (4) 携帯電話、下敷き、定規、計算尺、電卓、計算機能付きの時計等の使用は禁止します。
特に、携帯電話は時計としての使用もできません。
- (5) 台風接近時等の場合で、第1次試験の実施に変更が予想される時には、第1次試験日の数日前から鹿児島県教育庁のインターネットホームページでお知らせします。
(鹿児島県教育庁ホームページアドレス) <http://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku/>

**平成30年度
鹿児島県教育委員会職員（埋蔵文化財専門職）採用選考試験願書**

ふりがな 氏 名	性 別		受 験 番 号 ※	
生 年 月 日 年 齢	昭和・平成 年 月 日生 満 歳（平成30年4月1日現在）			
最 終 学 歴 (見込)	平成 年 月 日 卒業・卒業見込・中退 ----- 高校 科 大学 学部 科 専攻			
現 住 所	(〒 -) (県 市 町 村 区 支 庁)	電話番号 () -	携帯番号 () -	
連 絡 先 (帰省先等)	(〒 -)	電話番号 () -		
受 験 の 動 機 及 び 理 由				
趣 味				
特 技				
部・サークル 活 動 歴				
ボランティア 活 動 歴				
卒 業 研 究 ・ ゼミナール等 (関心のテーマ)				
最 近 の 研 究 テ ー マ				
私は、鹿児島県教育委員会職員の選考試験申込をしますが、次の各号のいずれにも該当しておりません。また、記載事項のとおり相違ありません。 (1) 日本の国籍を有しない者 (2) 成年被後見人又は被保佐人（民法の一部を改正する法律の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含む。） (3) 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 (4) 鹿児島県職員又は鹿児島県の県費負担教職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 (5) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 平成 年 月 日 氏 名 ㊟				

- (注) (1) ※印欄は記入しないでください。
(2) 「願書等の記入要領」をよく読んでから記入してください。
(3) 最後の欄には必ず申込日を記入し、署名、押印してください。

履 歴 書

ふりがな 氏 名			性 別		生年月日 年 月 日	聊・職 年 月 日生
現 住 所	(〒 -) (県 市 町 村 支 庁)		電話番号 () - () - ()			

1 学 歴	学 校 名	学 部	学 科	専 攻	修 学 期 間	修 学 区 分
	高校				年 月 ~ 年 月	特・特選・中選
					年 月 ~ 年 月	特・特選・中選
					年 月 ~ 年 月	特・特選・中選
					年 月 ~ 年 月	特・特選・中選
					年 月 ~ 年 月	特・特選・中選

2 免 許 ・ 資 格	取 得 年 月 日	名 称		授 与 権 者
	平成			
	平成			
	平成			
	平成			
	平成			

3 職 歴	勤 務 先	所 在 地	職 務 内 容	在 職 期 間
				平成 年 月 ~ 年 月
				平成 年 月 ~ 年 月
				平成 年 月 ~ 年 月
				平成 年 月 ~ 年 月

4 埋 の 蔵 発 文 掘 化 経 財 験	発 掘 場 所 (遺跡)	所 在 地	経 験 の あ っ た 期 間
			平成 年 月 ~ 年 月 (日間)
			平成 年 月 ~ 年 月 (日間)
			平成 年 月 ~ 年 月 (日間)
			平成 年 月 ~ 年 月 (日間)
			平成 年 月 ~ 年 月 (日間)
			平成 年 月 ~ 年 月 (日間)
			平成 年 月 ~ 年 月 (日間)

上記のとおり相違ありません			
平成 年 月 日	氏 名	㊟	

平成30年度 鹿児島県教育委員会職員
採用選考試験受験票

受験職種	埋蔵文化財専門職	受験番号	※
ふりがな 氏 名			性 別

(氏名欄は、自分で記入してください。)

(写真欄)

- (1) 試験当日、この欄に写真を貼って持参してください。
(2) 写真は申込み前3か月以内に帽子をつけないで正面上半身を撮影したもので、本人と確認できるものが必須です。

写真のサイズ
縦5cm、横3.5cm

試験日時 平成29年7月23日(日)
午前9時45分(着席)

試験場 鹿児島県庁
行政庁舎講堂(2階)
(鹿児島市鴨池新町10番1号)

(裏面の「受験注意事項」をよく読んでください。)

-----切---り---離---さ---な---い---こ---と-----

鹿児島県教育委員会職員
採用選考試験 整理票

受験職種	埋蔵文化財専門職	受験番号	※
ふりがな 氏 名			性 別

〈留意事項〉

- 申込みのときは、写真の貼付は不要です。
- ※欄は記入不要です。
- 必要事項をすべて記入した後、外枠の実線に添って丁寧に切り取ってください。

郵便はがき

必ず62円
切手を貼っ
てください

--	--	--	--	--	--	--

様

(住所は字、番地まで正確に記載してください)

受験注意事項

- 1 試験当日は、必ず本票を持参して着席時刻に遅れないよう余裕をもっておいでください。
- 2 受験の際は、筆記用具（鉛筆、消ゴム等）を持参してください。
なお、当日は日曜日ですので、昼食を持参した方が便利です。
- 3 計算機能付きの時計の持込みはできません。
- 4 本票は汚損しないようにしてください。
- 5 本票は試験当日回収します。

鹿児島県教育庁総務福利課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL (099) 286-2111 (内線5184, 5185)

(切り離さないこと)

(余 白)

〈留意事項〉

- 住所は、確実な受験票送付先を記入してください。マンション・アパートの場合は部屋番号まで、同居の場合は同居先（〇〇様方）まで、記入してください。
- 「様」は消さないでください。
- 必ず62円切手を貼ってください。



平成29年度（2017年度） 彦根市職員採用試験

《 学芸員（考古学） 》

— 受 験 案 内 —

彦根市職員選考委員会

受付期間 平成29年5月26日（金）～6月19日（月）
※郵送の場合、平成29年6月19日（月）までの消印有効

第1次試験日 平成29年7月23日（日）

試験会場 聖泉大学（彦根市肥田町720番地）

※ 試験に関する問い合わせおよび受験申込みは

彦根市職員選考委員会事務局 〒522-8501 彦根市元町4番2号
(彦根市総務部人事課内)

電話 (0749)22-1411(代) 内線 455、458

(0749)30-6106(直通)

FAX (0749)22-1398

1 試験区分、採用予定人員および職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 内 容
学芸員(考古学)	1人	埋蔵文化財の発掘調査業務および関連する行政事務

2 受験資格

(1) 次に該当する者が受験できます。性別、学歴は問いません。

職 種	受 験 資 格
学芸員(考古学)	次のいずれにも該当する者 ア 昭和57年4月2日以降に生まれた者 イ 学芸員の資格を有するもの(平成30年3月31日までに取得見込みの者を含む。) ウ 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。以下「大学」という。)の史学科その他これに準ずる学科において考古学を専攻し、卒業したもの(平成30年3月31日までに卒業する見込みのものを含む。)で、発掘調査の経験があるもの

(2) 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 成年被後見人または被保佐人

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ 彦根市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

3 第1次試験

(1) 試験の場所 聖泉大学（彦根市肥田町720番地）

(2) 試験の方法、内容および日程

方 法	内 容	日 程
基礎能力検査 (SPI)	言語的理解、論理的思考および数量的処理に関する能力検査を行います。	平成29年7月23日（日） 基礎能力検査 90分 論文試験 90分 適性検査 30分 口述試験 1班30分程度
論文試験	考古学および埋蔵文化財発掘調査に関する課題に対する理解力、表現力等について筆記試験を行います。	
適性検査	公務員として必要な適性について検査を行います。	
口述試験	集団面接による試験を行います。	

(3) 結果発表

平成29年8月中旬までに彦根市役所および支所・各出張所の掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に文書で通知します。なお、不合格者に対しては通知しません。

また、彦根市のホームページ（http://www.city.hikone.shiga.jp/soshiki/16-7-0-0-0_1.html）にも合格者の受験番号を掲載します。

4 第2次試験

試験の方法、内容、日時および場所

方 法	内 容	日時および場所
専門試験	発掘調査に関する試験を行います。	平成29年9月上旬に行う予定ですが、日時、場所等については、第1次試験合格者に通知します。
作文試験	自己の意見および文章の表現能力について、作文による筆記試験を行います。	
口述試験	個人面接による試験を行います。	

5 最終合格者の発表

平成29年10月上旬頃に彦根市役所および支所・各出張所の掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、第2次試験の受験者全員に対し合否を文書で通知します。

また、彦根市のホームページ（http://www.city.hikone.shiga.jp/soshiki/16-7-0-0-0_1.html）にも合格者の受験番号を掲載します。

6 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、採用候補者名簿に登録され、任命権者からの請求に応じて成績順に推薦され、その中から採用が決定されます。なお、この名簿の有効期限は平成30年4月1日です。
- (2) 採用は、平成30年4月1日の予定です。
- (3) 取得見込みを要件として受験した者が、所定の時期までに資格を取得できなかったときは、採用される資格を失います。
- (4) 日本国籍を有しない者で、採用時に当該職務に従事可能な在留資格がない場合には、採用できません。また、採用後の任用に当たっては、公務員に関する基本原則に基づき、次に掲げる職以外の職に就きます。
 - ア 公権力の行使に該当する業務を行う職（住民の権利義務その他法的地位を一方的に決定する業務を行う職）
 - イ 公の意思の形成への参画に携わる職（行政施策の企画立案、予算の編成等施策的判断を伴う事務について決定権限を有する職等）

7 給与および勤務時間

- (1) 給与は、彦根市職員の給与に関する条例等により支給されます。給料は、月額178,200円で、経歴その他に応じて、一定の額が加算されます。そのほかに、扶養手当、地域手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

なお、この額等は平成29年4月1日現在のものです。

また、採用時に学歴および職歴を証する書類を提出していただきます。

- (2) 勤務時間は、原則として月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までですが、勤務場所により変則勤務等がある場合もあります。

8 受験手続および受付期間

- (1) 受験申込書等の配布

受験申込書等は、彦根市職員選考委員会事務局（以下「事務局」という。）で配布しますが、次の方法でも配布します。

ア 郵便で請求する場合

この場合は、封筒の表に「採用試験申込用紙請求（学芸員(考古学)）」と赤字で書き、返信用封筒（角型2号＝33cm×24cmの封筒に120円切手をはり、あて先を明記したもの）を同封してください。

イ 彦根市ホームページからダウンロードする場合

この場合は、A4版で印刷してください。なお、ホームページから申込みはできません。また、掲示している申込書等を変更することや独自に作成して申し込むことは認めません。

- (2) 受験の申込み

ア 受験希望者は、「彦根市職員採用試験申込書」と「彦根市職員採用試験受験票」（以下「受験票」という。）に必要事項を記入（自書）し、写真（最近6か月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きで縦4cm、横3cmの大きさのもの）を所定の箇所にはり、事務局に提出してください。記入漏れ等不備のある場合、写真のない場合、写真が不鮮明その他受験写真として適当でない場合は、受け付けません。

イ 郵便で申し込む場合は、封筒の表に「採用試験受験申込（学芸員(考古学)）」と赤字で書き、受験票返信用封筒（角型2号封筒に120円切手をはってあて先を明記したもの）を同封してください。なお、必ず簡易書留により送付してください。

郵便による申込者には受験票を郵送しますが、平成29年6月23日（金）までに受験票が届かない場合は、事務局に問い合わせてください。

ウ 身体に障害があり、配慮を必要とする場合は、申込受付期間中に事務局まで連絡してください。

エ 提出された書類は、受験の有無に関わらず返還しません。

オ 第1次試験当日は、7職種の試験を実施しますので、実際に受験される職種のみに申し込んでください。

- (3) 受付期間

平成29年5月26日（金）から同年6月19日（月）までの執務時間中（午前8時30分から午後5時15分まで。ただし、土・日曜日、祝日を除く。）

郵送の場合は、平成29年6月19日（月）までの消印があるものに限って受け付けます。

9 第1次試験の注意事項

受験票の右側部分に受験上の注意を記載しています。

10 試験結果の開示

この試験の結果については、彦根市個人情報保護条例に基づき、口頭により開示を請求することができます。

ただし、電話等による請求では開示できませんので、開示を請求する場合は、受験者本人が本人であ

ることを証明できる書類(学生証、運転免許証、旅券等で写真のあるもの)および受験票を持参の上、次の開示受付期間の執務時間中(午前8時30分から午後5時15分まで)に、彦根市職員選考委員会事務局までお越しください(ただし、土・日曜日、祝日は受け付けしていません。)

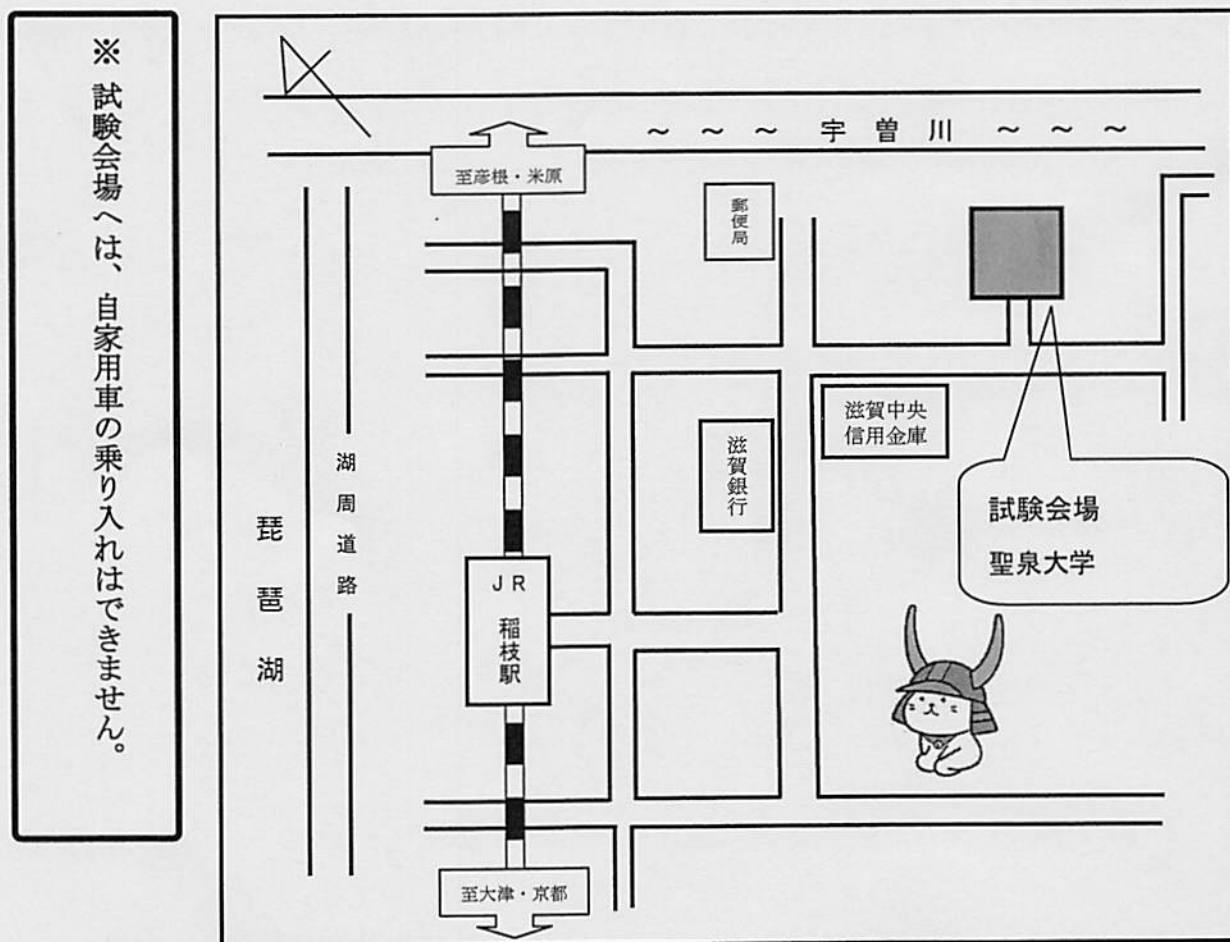
なお、各試験種目には、それぞれ合格基準があり、一つでも基準に達しない場合は、不合格となります。したがって、得点および順位が上位であっても不合格となる場合があります。

試験	開示請求できる者	開示内容	開示受付期間
第1次試験	第1次試験受験者	第1次試験の合計得点およびその順位	第1次試験の合格発表の日から1か月間
第2次試験	第2次試験受験者	第2次試験の合計得点および総合順位	第2次試験の合格発表の日から1か月間

◇ 平成28年度採用試験の状況

実施日	職 種	受験者数	第1次試験合格者	最終合格者	最終倍率
9月18日	学芸員(考古学)	6人	4人	1人	6.0倍
1月29日	学芸員(考古学)	1人	0人	0人	—

《第1次試験会場案内図》(JR稲枝駅から試験会場(聖泉大学)までは、約1.3kmです。)



平成29年度（2017年度）彦根市職員採用試験申込書

（記入上の注意をよく読んで記入してください。）

職種 学芸員(考古学)		※ 受験番号 I		(写真欄) 写真(縦4cm横3cm)は、最近6か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きのもので、裏面に氏名を記入のうえ、のりを全面につけてはってください。 受験票と同じ写真を用いてください。 平成 年 月 撮影	
ふりがな				性別	
氏名					
生 年 月 日		昭和 年 月 日生 (歳) (西暦 年)		※ 受付印	
現 住 所		〒 - 電話 () - - 携帯電話 () - -			
連 絡 先 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)		〒 - 電話 () -			
通知等の送付先 (いずれかに○印) 現住所 連絡先					
学 歴	学 校 名	学 部 ・ 学 科 名	所 在 地	在 学 期 間	卒業・卒見・中退等の別
	最終		都道府県 市区町村	年 月～ 年 月	卒業・卒見・中退・修了 単位取得退学 在学中
検定・資格・免許	取 得 等 年 月 日	検 定 ・ 資 格 ・ 免 許	取 得 等 年 月 日	検 定 ・ 資 格 ・ 免 許	
	年 月 日	学芸員	年 月 日		
	年 月 日		年 月 日		
発掘調査経験	発掘調査対象	所在都道府県	従事期間	主な従事内容	
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
私は、彦根市職員採用試験を受験したいので、上記のとおり申し込みます。 なお、私は、次のいずれにも該当しておりません。また、この申込書の記載事項に相違ありません。 (1) 成年被後見人または被保佐人 (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者 (3) 彦根市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者 平成29年 月 日 氏 名					

彦根市職員採用試験
受 験 票

職種 学芸員(考古学)	※ 受験番号 I
ふりがな	
氏 名	

※ 受付印

(写真欄) 写真(縦4cm、横3cm)は、最近6か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きのもので、裏面に氏名を記入のうえ、のりを全面につけてはってください。採用試験申込書と同じ写真を用いてください。
--

平成 年 月 撮影

※ 試験日時	午前8時45分着席
平成29年7月23日(日) 午前9時開始	
※ 試験会場	聖泉大学(彦根市肥田町720番地)

《受験上の注意》

- 1 試験当日、受験票を持参しないと、試験会場に入れません。
なお、受験票に受付印のない場合は、受験できません。
- 2 試験当日は、午前8時45分までに来てください。
遅刻者は、特別の理由のあるもののほかは受験できません。なお、受付は午前8時20分からです。
- 3 筆記具(BまたはHBの鉛筆、消しゴム等)その他必要なものを持参してください。
- 4 試験会場では、係員の指示に従ってください。
- 5 昼食は持参されることをお奨めします。その場合、昼食等のゴミは持ち帰ってください。
- 6 使用できる時計は、計時機能だけのものに限り、ます(携帯電話等の使用はできません。)
- 7 試験会場は、禁煙です。
- 8 試験会場に駐車スペースは特に用意していません。
- 9 軽装(ノー上着・ノーネクタイ)でお越しください。
彦根市では、平成29年5月1日から同年10月31日までクールビズを実施しており、試験管・面接官は軽装で出務します

-----やまおり-----

彦根市職員採用試験申込書および彦根市職員採用試験受験票の記入上の注意

- 1 記載事項に不正があると、彦根市職員として採用される資格を失うことがあります。
- 2 ※印を除く全ての欄に、黒もしくは青のボールペンまたは万年筆で記入してください。鉛筆やフリクションボールペンなど、色を消すことができる筆記用具は使用しないでください。
- 3 性別欄は、男女のいずれかを記入してください。
- 4 学歴欄には、最終学歴を記入してください。
- 5 卒業・卒見・中退等の別欄は、該当するものに○印をしてください。平成30年3月31日までに卒業予定の場合は卒見、それ以降の卒業予定の場合は在学中に○印をしてください。
- 6 写真は、最近6か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きのもので、裏面に氏名を記入のうえ、のりを全面につけてはってください。採用試験申込書と受験票には同じ写真を用いてください。
- 7 検定・資格・免許欄は、検定・資格・免許等の名称および取得等年月日を記入してください。登録見込みまたは取得見込みの場合は、その旨を検定・資格・免許欄に記入してください。

神看大第780号
平成29年5月25日

関係大学長 様
関係機関の長 様

神戸市看護大学
学 長 鈴木 志津枝
(公 印 省 略)

人文科学分野教員の公募について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記のとおり教員を公募することとなりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、貴所属関係者に周知いただくとともに適任者をご推薦いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 職名・募集人員等

- (1) 職 名 准教授もしくは講師
- (2) 募集人員 1 名
- (3) 所 属 人間科学領域（人文科学分野）
- (4) 主な担当予定科目 学部：「哲学」、「倫理学」、「ヒューマニズム思想史」、「スタートアップセミナー」、「研究演習」など
大学院看護学研究科：「現象学研究」、「科学哲学特論」など

2. 応募資格

次の(1)から(3)の各号すべての要件を満たすこと

- (1) 博士または修士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有する者、あるいは、それに準ずる者。
- (2) 哲学、倫理学の分野に関する教育、研究実績を持ち、学部及び大学院における教育・研究指導ができる者
- (3) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者

3. 採用予定日：平成29年10月1日（応相談）

4. 提出書類

本学のホームページ (<http://www.kobe-ccn.ac.jp>) を確認してください。

- (1) 履歴書（様式1）
- (2) 業績目録（様式2）
- (3) 教育・研究に対する抱負（様式3）
- (4) 推薦状（様式4）
- (5) 大学院の修了証明書又は学位記の写し
- (6) 主要論文または著書の別刷（5編を各5部）
（コピー可、原則審査後返却します）

(注) 提出書類の作成にあたっては、「提出書類の記入について」をご参照ください。

5. 応募締切：平成29年6月26日(月) ※必着でお願いします。

6. 書類提出先

〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地

神戸市看護大学事務局総務課 TEL 078-794-8080

(封筒に「哲学・倫理学教員応募書類在中」と朱書きして下さい。)

7. 選考方法

提出書類に基づき書類審査を行い、必要に応じて面接を行います。なお、面接時に模擬授業をお願いする場合があります。

選考結果については、平成29年7月31日(月)までにご本人宛に通知します。

8. 問い合わせ先

内容等についての問い合わせは、上記6の書類提出先までお願いします。

静岡大学学術院人文社会科学領域
人間・社会系列教員の公募

採用予定職	准教授または講師 1名
採用予定年月日	平成30年4月1日
専門分野	日本近世史(もしくは近代史)
担当授業科目	「日本史概論」、「日本史概説」、「日本近世社会史」、「日本史基礎演習」、「研究演習」、「古文書実習」、「卒業演習」等の専門科目、その他教養科目等
応募資格	・ 大学院博士課程修了者(平成30年3月修了見込みの者を含む)またはこれと同等程度の学力を有する者。 ・ 日本史分野に基づく広範な地域連携活動に従事できること。また、着任後は静岡地域の歴史・文化・信仰等に関連した教育・研究に従事できること。 ・ 学芸員資格を取得していることが望ましい。取得している場合は、審査用個表に明記すること。
提出書類	① 審査用個表(本領域所定様式のもの＝別紙1)：1部 [高校卒業以降の学歴、学位、職歴(職務経歴・内容、職位、雇用条件等)等を詳細に記入してください。] [主要業績5点以内について業績リストの備考欄に○印を付けてください。] ② これまでの教育、研究および職務の概要(A4用紙2枚以内)：1部 [教育業績がある場合には、本領域所定様式(別紙2)により提出してください。] ③ 著書、論文等(コピー、抜粋可)：各1部 [①に記載された全ての業績についてご提出ください。ただし、公表されたものに限りです。(ゲラ刷り[掲載証明書添付]でも可とします。)] ④ 教育研究等についての抱負(A4用紙2枚以内)：1部 [着任された場合、どのような考えを持って(1)研究、(2)教育、(3)地域への貢献などに取り組まれるのか、ご自身の考えを簡潔に述べてください。] ⑤ 上記①および②の記載内容について照合可能な方2名の氏名、所属、住所、連絡先、メールアドレス、電話番号(様式任意) ※ ①、②(別紙1、2)の様式については、下記ホームページよりダウンロードしてください。 http://www.hss.shizuoka.ac.jp/recruit/
送付先	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学人文社会科学部総務係 宛て ※ 封筒の表面に「日本史担当教員応募書類」と朱書きし、書留(簡易書留も可)で郵送してください。
締め切り	平成29年7月18日(火) 必着
問い合わせ先	静岡大学学術院人文社会科学領域選考会議 E-mail : jinbun-senkou1@adb.shizuoka.ac.jp
その他	・ 教育、公務の遂行に支障がないように静岡市およびその周辺に居住することが望ましいです。 ・ 候補者の方には、選考の最終段階で本学にて面接を行います。これに必要な旅費は候補者ご自身の負担とさせていただきます。 ・ 男女共同参画を推進する静岡大学の「ビジョンと戦略」を重視し、評価が同等の場合は女性の候補者を優先する選考を行います。 ・ ご応募いただいた書類は、本応募の審査以外の目的では使用いたしません。 ・ 応募書類は返却しますので、返信用封筒を同封してください。必要な額面の切手が貼付されていない場合は、宅配便の着払い方式で返送いたします。

平成29年5月19日

関係各位

広島大学大学院文学研究科長

久保田 啓一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院（大学院文学研究科 日本・中国文学語学講座）
2. 職名・人員 准教授 1名
3. 採用予定年月日 平成30年4月1日
4. 専門分野 日本語学
5. 担当科目 教養教育科目：「文学・語学の世界」「教養ゼミ」等
学部（専門教育科目）：「日本語学概説」「日本語学研究法」「日本語学演習Ⅰ・Ⅱ」「日本語学特別演習A・B」等
大学院（博士課程前期）：「日本語学研究A～D」「特別研究指導Ⅰ」「日中言語文化交流論A・B」等
大学院（博士課程後期）：「特別研究指導Ⅱ」
この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。
6. 応募資格 次の要件をすべて満たす者
(1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）
または博士の学位と同等の学力を有し、著書（単著）1冊以上または論文10編（うちレフェリー付き論文3編以上を含む）以上の研究業績を有すること。
(2) 日本語で教育・研究指導および学内業務ができること。
(3) 古典日本語学を主たる研究領域としつつも、現代日本語学に関する教育・研究指導もできること。
※大学院における博士課程前期・博士課程後期の論文指導経験を有することが望ましい。
7. 応募書類 (1) 履歴書（市販用紙を使用，写真貼付）
① 学歴・職歴・所属学会・住所・メールアドレス等を明記すること。

② 過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載すること。

(2) 研究業績一覧

① 著書・論文・その他（書評・翻訳・学会発表・招待講演等）を区分して各研究業績に番号を付け，一覧形式で記載すること。

② 審査付論文の番号にはアンダーラインを付けること。

③ 主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。

④ 学会発表に関しては，発表題目・学会等名・発表年・学会開催地を明記すること。

(3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー，著書）とそれぞれの概要（400字程度）

(4) 教育上の主要な業績

(5) 社会貢献に関わる主要な業績

(6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績

(7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況（代表、分担別）

(8) 着任後の研究・教育に対する抱負と計画（2,000～3,000字）

*上記(1)～(8)の応募書類は日本語で作成し，紙媒体と電子ファイル（Word ファイルまたは PDF ファイル，CD-ROM または USB メモリに保存）の両方を提出すること。ただし，研究業績の現物については，この限りでない。

8. 応募期限 平成29年7月31日（月）17:00（日本標準時）（必着）

9. 応募書類送付先 〒739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3
広島大学大学院文学研究科長 久保田 啓一
※封筒の表に「大学院文学研究科日本・中国文学語学講座教員応募書類在中」と朱書し，書留郵便で送付してください。

10. 選考方法 (1) 書類審査
(2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は，模擬授業を行います。ただし，交通費等は支給できませんので，あらかじめ御了承ください。なお，書類審査通過者に面接を行う場合は，その形式について，別途連絡します。
(3) 広島大学は，男女共同参画を推進しています。本学は，「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り，業績（研究業績，教育業績，社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

11. 給与等 (1) 採用になった方には，月給制又は年俸制が適用されます。
（広島大学職員給与規則，広島大学年俸制職員給与規則適用）
(2) 採用となった方には，本学の規則に基づき，採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

【月給制適用の場合】

国，独立行政法人，地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後，引き続いて本学に採用される場合は，退職手当の

算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

12. 評価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

13. その他 (1) 応募書類により取得する個人情報とは、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。

(2) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。

14. 問い合わせ先 広島大学大学院文学研究科 日本・中国文学語学講座 妹尾 好信
TEL:082-424-6668 FAX:082-424-0315
E-mail:yseno@hiroshima-u.ac.jp

Date: May 19, 2017

Graduate School Position in the Department of Japanese and Chinese Languages and Literatures

Applicants are invited from suitably qualified candidates for a tenured teaching position in the department. Details relating to the position, method of application, and required documents are given below:

1. **Affiliation (Appointment):** Academy of Hiroshima University (Department of Japanese and Chinese Languages and Literatures, Graduate School of Letters)

2. **Position(s) and the number of opening(s):** Associate Professor, one (1)

3. **Commencing date of employment:** April 1, 2018

4. **Field of specialization:** Japanese Linguistics

5. **Teaching responsibilities**

- Undergraduate level (general education courses): World of Language and Literature, Introductory Seminar for First-Year Students, etc.
- Undergraduate level (discipline specific courses): Surveys of Japanese Linguistics I /II, Methods of Research on Japanese Linguistics, Seminar on Japanese Linguistics, Special Seminar on Japanese Linguistics, etc.
- Graduate level (master's programs): Research on Japanese Linguistics A-D, Special Research Tutorial I , etc.
- Graduate level (doctoral programs): Special Research Tutorial II

* In addition to the courses listed above, he or she may be asked to teach other general education courses and/or discipline specific courses in other department(s) and graduate school(s).

6. **Qualifications**

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) A doctorate degree or an equivalent academic ability is required as well as at least one academic publication (sole author) or at least 10 research papers (including three refereed papers or more) by the time the appointment begins.
- (2) Applicants who are non-native speakers of Japanese must have the level of

Japanese language proficiency necessary for them to be able to carry out their responsibilities and administrative duties effectively.

- (3) Applicants must study classical and modern Japanese Linguistics.

※ It is desirable that applicants have educated graduate students of master's programs and doctoral programs.

7. Application materials required

- (1) Resume (attached a recent photograph) One copy
 - 1) school career, employment career, affiliated academic society, address, e-mail address, etc. are to be given.
 - 2) If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA, researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.
- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation, and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (*) to the numbers of your five major publications or presentations.) In the list of oral presentations, the title of a paper, the name of a conference, and its date and place are to be specified.
- (3) Hard copies (original or offprint publications) of the five checked works with a summary (approximately 400 Japanese letters) for each of the major works are required.
- (4) Major educational activities and teaching experience
- (5) Major social contributions
- (6) Major activities in university/institutional management and administration
- (7) List of acquired external funding over the last five years
- (8) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research in approximately 2,000 Japanese letters, should you take this position.)

*All of the documents should be in Japanese. Applicants are requested to submit all documents in Word or PDF files on a CD-ROM or a USB memory stick, in addition to the hardcopies outlined above.

8. Application deadline: All application materials must reach us by [5:00 pm on July 31, 2017 (Japan time)].

9. Please send all application documents to the following address:

Prof. Keiichi Kubota

Dean, Hiroshima University Graduate School of Letters

1-2-3 Kagamiyama, Higashi-hiroshima 739-8522, JAPAN

- * Print in red "Application documents for faculty open position in the Department of Geography, Archeology, and Cultural Heritage (Geography), Graduate School of Letters" on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

10. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. The interview includes a mock lecture. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review will be informed of interview date, time and format.
- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

11. Salary, etc.

- (1) The monthly salary system or annual salary system will be applied to successful candidates.
(Regulations Concerning Salaries of Hiroshima University Faculty Members will be applied.)
- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

12. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

13. Miscellaneous

- (1) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.
- (2) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is

the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research organizations such as an individual undergraduate school, graduate school, research center and institute.

14. Contact (Japanese only)

Prof. Yoshinobu Senoo

Graduate School of Letters, Hiroshima University

1-2-3 Kagamiyama, Higashi-hiroshima, 739-8522, JAPAN

Phone: +81-82-424-6668

Fax: +81-82-424-0315

E-mail: yseno@hiroshima-u.ac.jp

平成29年5月22日

各位

神戸大学大学院人文学研究科長
増本 浩子（公印省略）

教員の公募について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび本研究科では下記の要領で教員の公募をいたします。関係者及び関係各方面にご周知方
よろしくお願い申し上げます。

記

1. 部署名 人文学研究科社会動態専攻社会文化講座
2. 職名・人員 准教授または講師 1名
3. 担当分野 社会学
4. 担当予定科目
大学院：経験社会学特殊研究・演習、専門社会調査士関連科目、論文指導演習など
学部：社会学特殊講義、社会学概論、社会学演習、社会学講読、社会調査士関連科目、
人文学導入演習、人文学基礎、社会文化入門など
全学共通授業科目：社会学、現代社会論など
5. 採用予定日 平成30年10月1日
6. 応募資格
一、博士の学位を有する者、またはそれに準ずる者。
一、専門社会調査士の資格を有することが望ましい。
一、海外のフィールドにおける調査に基づく教育研究を行えること。
7. 応募締め切り 平成29年8月21日（月）必着
8. 提出書類
(1) 履歴書（6カ月以内に撮影した上半身脱帽写真（4×3cm）1枚を貼付のこと）
(2) 研究業績一覧
(3) 主たる研究業績（抜き刷りまたは写しも可）3点を各2部。
それぞれに日本語要旨（400字程度）を添えること。
(4) 教育研究に関する抱負（1200字程度、A4版1頁）
(5) 応募者に関して意見を聞くことのできる方2名の氏名と連絡先（所属・役職、
電話、Fax、Eメールアドレス）
(6) 連絡先住所記載の定形封筒（長形3号）1通 （審査結果通知のため）
※審査の段階で追加資料提出の依頼及び面接を行うことがある。ただし面接を行う場合、旅費は
支給しない。
※応募書類は原則として返却しない。特に返却を希望する場合は、必要な切手を貼付し連絡先住所
を記載した返信用封筒を同封のこと。
※男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性の積極的な応募を歓迎する。
9. 提出先 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学大学院人文学研究科総務係
封筒に「社会学教員応募書類在中」と朱書き、書留郵便にて送付のこと。
10. 問い合わせ先 神戸大学大学院人文学研究科総務係（Tel 078-803-5591）

Job Vacancy Announcement (Graduate School of Humanities, Kobe University)

Kobe University invites applications for an Associate Professor or Lecturer of Sociology. The appointed candidate will be expected to teach at undergraduate and postgraduate level.

Graduate School of Humanities, Kobe University, 1-1 Rokkodai-cho, Nada-ku, Kobe 657-8501, Japan.

Job title: Lecturer / Associate professor.

Rank: Full-time (tenured position).

Number of positions: 1.

Research field: Sociology.

Qualifications:

- (1) PhD in Sociology or a related field or its equivalent.
- (2) Senmon-Syakai-Chosa-Shi (JASR, Social Research Certificate) is preferable.
- (3) To research and teach based on fieldwork abroad.
- (4) A level of Japanese proficiency sufficient for teaching Sociology and completing university administrative duties.

The applications must arrive by: 21/08/2017

Starting date: 01/10/2018

Application materials:

Candidates are requested to submit the following set of documents :

- (1) CV in Japanese with a detailed account of academic activity and research grant record.
- (2) List of academic publications.
- (3) Reprints of major publications (3 samples in duplicate copy), and their summaries in Japanese (about 400 letters).
- (4) Plans for future educational activity and research in Japanese (About 1,200 letters).
- (5) The names of two referees (with affiliations, titles, telephone numbers, and e-mail addresses).

Selection process:

At any stage of the selection process no information will be available/provided to the candidates.

Notification of decision: Each candidate will be informed of the final decision pertaining to him / herself only.

Contact address (please send the application materials to):

Somu-Gakari, Graduate School of Humanities, Kobe University, 1-1 Rokkodai-cho, Nada-ku, Kobe 657-8501, Japan.

Additional information:

- (1) Teaching responsibility: Sociological courses in the Faculty of Letters, Graduate School of Humanities, and General Education.
- (2) Other duties: assistance in the University's educational activities as well as contribution to its general welfare.
- (3) Salary range: subject to previous research career (non-negotiable).
- (4) University housings will be available upon request (but availability may vary). Kobe University will take no responsibility for non-University housings.
- (5) We regret that we cannot reimburse expenses connected with the selection procedures.
- (6) In full compliance with the Basic Law for a Gender-equal Society, we welcome active applications from women.
- (7) For more information, please contact Prof. Kiyomitsu Yui (email: yui@lit.kobe-u.ac.jp) .

関係大学長殿
関係機関長殿

福岡大学人文学部長 星 乃 治 彦
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領により専任教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、貴学関係部門（関係者）への周知方ならびに適任者のご推薦方、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 採用職名 講師または准教授
2. 募集人員 1 名
3. 担当科目 共通教育英語および英語学科専門科目（イギリス文化・文学関連科目）
(研究分野) (イギリスの文化・文学に係る研究)
4. 待遇 給与および諸手当は本学給与規定の定めによる。なお、本学の定年年齢は 65 歳です。
5. 着任時期 平成 30 年 4 月 1 日から
6. 国籍 国籍は不問。日本語を母語としない場合は、学内業務に必要な日本語運用能力を有すること。
7. 応募資格（下のイとロの条件をともに満たす者）
(イ) 着任時に博士前期課程修了後 3 年以上の研究歴を有する者（博士号取得者が望ましい）
もしくは、大学・短大・高専での十分な教育歴及び研究業績のある者（最終学歴不問）
(ロ) 上記 3. の「担当科目」（英語による授業科目も含む）をすべて担当できる者
8. 募集締切 **平成 29 年 8 月 31 日（木）応募書類必着**
9. 応募書類 (イ) 履歴書（本学所定の書式による） 連絡先を明記
(ロ) 研究業績書（本学所定の書式による）著書、学術論文、その他[翻訳、書評、学会発表など]に分けて記入。印刷中のものについては、出版を証明するものを添付のこと。既刊の著書、学術論文（学位論文を除く）の中から主要な業績 3 点を選び○印を付す
(ハ) 教育業績書（本学所定の書式による）教育歴を有する者のみ
(ニ) 職務実績書（本学所定の書式による）職務実績のある者のみ
(ホ) (ロ) にて○印を付した既刊の主要業績 3 点の実物またはコピー。それぞれ英語で 200 ワード程度の要旨を添付のこと
(ヘ) 英文エッセイ（タイトル：English Education in Japan: My Response to the Challenges Facing University Teachers）（A4 判用紙 1 枚、400 ワード程度）
(ト) イギリス滞在歴を有する者は期間と滞在地を A4 判別紙（書式自由）に明記すること
※ (イ) (ロ) (ハ) (ニ) の書式とその作成要領は、本学ホームページ
(<http://www.hum.fukuoka-u.ac.jp/index.php?hum/recruit.html>) よりダウンロードしてください。
10. 書類提出先 〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1
福岡大学人文学部長 星乃 治彦 宛
※応募書類には封筒に『イギリス文化・文学応募書類』と朱書きし、書留郵送にすること。
※応募書類（著書・論文を含む）は原則として返却いたしません。返却を希望される場合はその旨お申し出ください。
11. 問い合わせ先 福岡大学 TEL: 092-871-6631（代表）
人文学部英語学科 鶴田 学 TEL: 内線 3507 E-mail: tsurutam@cis.fukuoka-u.ac.jp
12. 選考について 一次選考（書類選考）合格者に対し、二次選考（面接および模擬授業）を行います。
二次選考は別途連絡します。